

春の彼岸も過ぎ、アクセル全開です！

3月号

# 昭和肥料ニュース FAX版



土壤医という資格をご存じですか？一般財団法人 日本土壤協会が主催する土づくりの専門家を育成するための資格です。提案型の営業を志向する弊社のスタッフも資格を取得しており肥料提案時に役立っております。

これからの時代は篤農家の「経験と勘、実績」を土壤医の「理論」で裏付けるし広く普及することで、地域単位での生産性を高めることが求められると考えます。（実際そういった地域が勝ち組となっています）

その日本土壤協会が発行する機関誌「作物生産と土づくり」2021年2・3月号に面白い技術展望が掲載されておりましたので以下に紹介します。

## 含鉄資材に新たな効果が期待される

東京大学大学院農学生命科学研究科の妹尾様の研究報告から

- ・水田土壌での窒素固定に「鉄還元菌」の貢献が新たに示唆された。
  - ・鉄補給により地力窒素供給が増え、低窒素農業への応用が期待される。
- という内容でした。新たな知見であり大変興味深い内容でした。

**※分かり易くいうと、鉄補給で地力窒素供給が増える。ということです。**

この技術展望記事を読んで、「やっぱりな」と呟いてしまいました。というのも弊社の含鉄資材を長年使用されている生産者様の肌感覚（含鉄資材を使うと葉色が良く、地力がつく、秋落ちしない）と完全に一致していたからです。よく知られている鉄の「根腐れ防止効果」の他に「地力増進効果（中～後期の凋落防止効果）」も何故感じられるか？の回答になりそうです。

土地改良区では天地返しにより倒伏しやすくなるため窒素を減肥したほうが良いと篤農家は言います。鉄還元菌が窒素を作物に供給するので、余分な窒素は不要という表れです。

### スタッフ通信

弊社スタッフの近況や  
つぶやきをご紹介します♪

業務部の加藤さんに聞いてみました！

一年を通して弊社が最も忙しい時期に近況を訊ねたところ「お客様の出荷対応しか考えられない（近況どころでない）」とのこと。

いつも優しい加藤さんも鬼となる当用期、恐るべし…（頑張ってる生産供給します！）

## 来期は新たな提案を！

窒素、リン酸、カリなど、来期相場高の情報が伝わってきております。今後は土づくりにより土壌を最大限に生かす技術に一層の関心が集まりそうです。

貴重な肥料を無駄にせず、健全な作物を作りトータルコスト抑制する（防除費、肥料費抑制）提案が来期は求められます。

機能的土壌改良材での土づくりを弊社も提案し続けます！

ホームページにも来てね！

HPアドレス

<https://showa-f.co.jp>